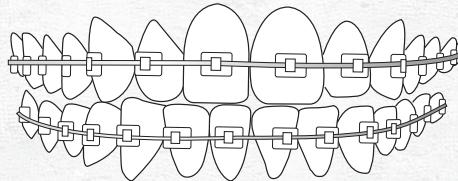
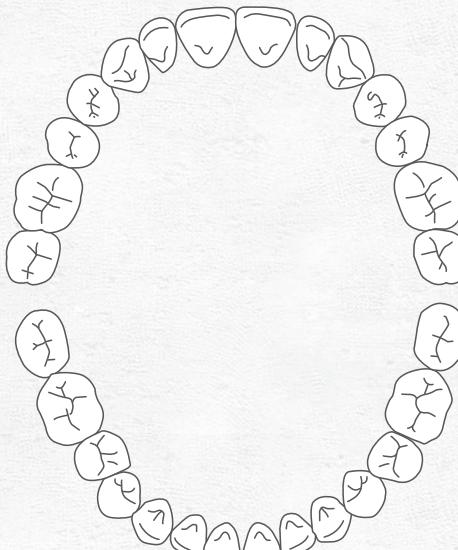


ブラッシングレシピ

お口の中をチェックしましょう

年 月 日



コメント

ポイント

- ・歯垢染色剤でみがき残しをチェックしましょう
- ・フッ素入りハミガキ剤を使いましょう

お口の状態に合わせてお使いください。

矯正ケアのハブラシ



歯間部・細かい隙間のケアに



歯周病予防に



※歯周病：歯周炎・歯肉炎の総称です。

当医院の歯科医師・歯科衛生士にご相談ください。



セルフケアのポイント

矯正ケア編

お口の健康は自分で守る！



ORAL BOOK

サンスター株式会社 〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3-1

お客様相談室 0120-008241

2018.10

SUNSTAR



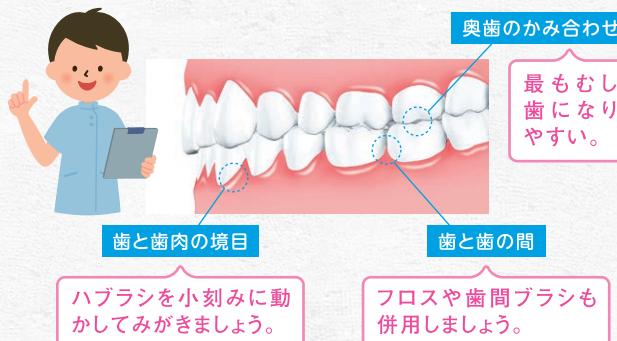
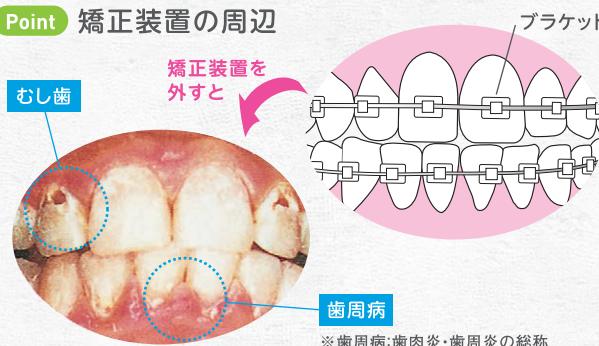
矯正中の 「みがきにくい」ところは要注意!

矯正治療中は歯に様々な装置をつけることになり、正しいブラッシングが大切です。もし矯正中にむし歯や歯周病になった場合、その処置のため矯正治療を一時中断しなければならないこともあります。



プラーカ(歯垢)のたまりやすい部位

Point 矯正装置の周辺



Point 歯ならびが凹凸なところ



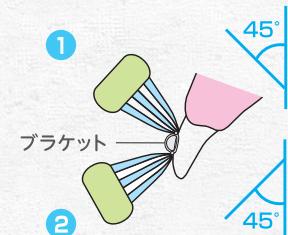
ハブラシを縦にあててみがく



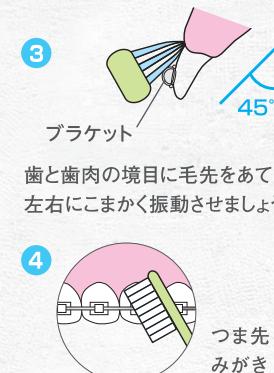
矯正中の ブラッシングのポイント

1 毛先をきちんとあてて、みがきましょう。

ブラケットを中心に上下に分けてみがく



歯と歯肉の境目をみがく



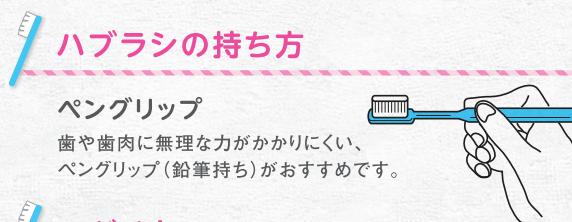
歯と歯肉の境目に毛先をあて、左右にこまかく振動させましょう。

2 小刻みに動かしてみがきましょう。



ブラケットの上側と下側から毛先を歯面にあて、左右にこまかく振動させます。
(矯正用ハブラシを使うと効果的です。)

3 軽い力で、ていねいに時間をかけてみがきましょう。



みがく力

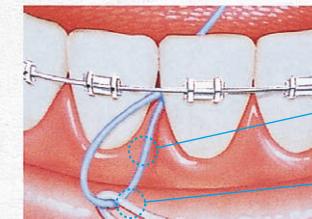
150~200g

毛先が広がらないくらいの軽い力でみがきます。



矯正中の ワンポイントアドバイス

ハブラシにプラスで、より効果的

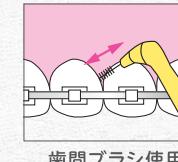


Point 小さな隙間に

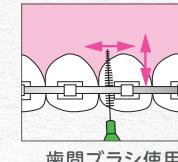
フロススレッダー

フロス

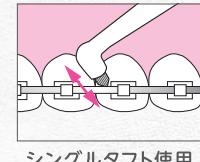
歯と歯の間や 矯正装置の周囲の清掃に



歯間ブラシ使用



歯間ブラシ使用



シングルタフト使用

むし歯や歯周病予防のために



デンタルリンスや、洗口液を使用すると効果的です。また、歯科医院で定期的なフッ素塗布をおすすめします。



上手なブラッシングのコツ

●ハブラシは2本を使い分け!

矯正中は口腔内に装置やワイヤーなどがあり、細かなところがみがきにくくなります。普段のハブラシに加えて、歯と歯の間や装置の周りなど細かい部分をみがくときは、矯正用ハブラシやシングルタフトで丁寧にみがきましょう。

●ハブラシの交換時期

特に「矯正用ハブラシ」は細かいところで使う為、ブラシが開いたら毛先の磨耗が早く清掃効果がさがるので早めに交換しましょう。